

別添

市民後見推進事業の概要

市区町名	沖縄市
------	-----

事業区分	(1) 市民後見人養成のための研修の実施
委託先及び委託内容	<p style="text-align: center;">全部委託 ・ 一部委託 ・ 委託なし</p> <p>委託先名：沖縄市社会福祉協議会</p> <p>委託内容：養成講座修了者に対するフォローアップ研修の開催</p>
事業内容	<p>(研修の名称) 「法人後見サポーター養成実務研修」</p> <p>(研修対象者) ・「平成24年度 法人後見サポーター養成講座」修了認定者 ・「平成24年度 法人後見サポーター養成講座」全講義受講者 ・研修終了後、法人後見サポーターとして活動を希望する者</p> <p>(受講人数) 31名</p> <p>(研修カリキュラム等) ・法人後見サポーターとしての活動に必要な福祉、介護全般にわたる専門的知識と技能取得を目指した実務研修(合計12コマ)を実施。</p> <p>(講師) ・大学教授 ・ 弁護士 ・ 司法書士 ・ 社会福祉士 ・ 専門員</p>
事業スケジュール(予定を含む)	<p>第1回(5/16) 社会福祉協議会の概要・取組について学ぶ</p> <p>第2回(5/28~5/30) (うちいずれか半日) 施設(高齢者、知的障がい、身体障がい、精神障がい)の種類・内容について学ぶ</p> <p>第3回(6/20) 実務全体の流れを把握する。</p> <p>第4回(6~7月) 現場実習で訪問する利用者について、生活リズムやご本人の状態を確認する。</p> <p>第5回(7/5~7/30) 専門員と利用者訪問</p> <p>第6回(8/5~9/4) 専門員と利用者訪問(初回訪問時との違いや利用者とのかわり方等気づきが図れるように)</p> <p>第7回(10/3) 実務研修まとめ</p>
備考	平成26年1月より「法人後見サポーター養成実務研修」修了者31名のうち、17名が法人後見サポーターとして登録・活動を実施している。

別添

市民後見推進事業の概要

市区町名	沖縄市
------	-----

事業区分	(2) 市民後見人の活動を安定的に実施するための組織体制の構築
委託先及び委託内容	<p>全部委託 ・ 一部委託 ・ 委託なし</p> <p>-----</p> <p>委託先名： 沖縄市社会福祉協議会</p> <p>-----</p> <p>委託内容： 法人後見サポーターのフォローアップ体制構築及び指導監督の実施</p>
事業内容	<p>(組織化)</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成24年度市民後見推進事業運営委員会を中心として、運営委員会、検討委員会等を組織化し、後見事務を中心に困難事例検討会や学習会を開催することにより、法人後見サポーターの活動を安定的に実施できるように備える。 <p>(運営委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> 弁護士 ・ 司法書士 ・ 社会福祉士 ・ 税理士 ・ 精神保健福祉士 <p>(内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> 沖縄市権利擁護支援センターの設置・運営について検討 沖縄市におけるトータル的な権利擁護システムの構築に向けた検討 サポーター向けに一般的な学習会のほか、演習問題や困難事例について検討することにより、実務に近い形で研修を行い、サポーターの支援活動を高いレベルで維持させる。 実務研修修了者でサポーターに就任した者について、その職務の指導・監督を実施する。
事業スケジュール (予定を含む)	<ul style="list-style-type: none"> 第1回運営委員会 H25. 8. 26 法人後見サポーターの選考方法・雇用形態・勤務条件等について 第2回運営委員会 H25. 10. 21 法人後見サポーターの行動指針について 第3回運営委員会 H25. 11. 25 法人後見サポーターの倫理と行動規範について マッチング状況・支援計画書について 第4回運営委員会 H26. 3. 3 法人後見サポーターの実務状況報告及び今後の構想について フォローアップ体制について 次年度運営委員会について
備考	